

事業所名： グループホーム椿

作成日： 令和 6 年 4 月 30 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16 (12)	コロナ禍で家族との交流が減り、家族からも説明不足の声がある。今後、地域の感染症拡大状況を見ながら、担当者会議への家族参加を徐々に復活させ、家族も共に計画作成に参画する取り組みが必要。	可能なご家族様には、施設にお越しいただき、担当者会議を開催する。	担当者会議参加のお声掛けと、面会時の有効活用を図る。	12 か月
2	6 (6)	令和6年度から、虐待防止委員会の指針の整備、研修の実施等が義務化となり、明確化が必要となった。運営規程に定める事項としても、拘束ならびに虐待について委員会の再編と議事録の整備を準備中である。	新年度より、運営規定に定め、虐待防止委員会の設置。その他委員会を含め、定められた活動を展開していく。	年度内に運営規定を改変し、来年度より新規に委員会を設置。委員活動を開始する。 *すでに実施済み	1 か月
3					か月
4					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。